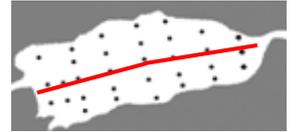


# 2024年3月 宍道湖 塩分・溶存酸素

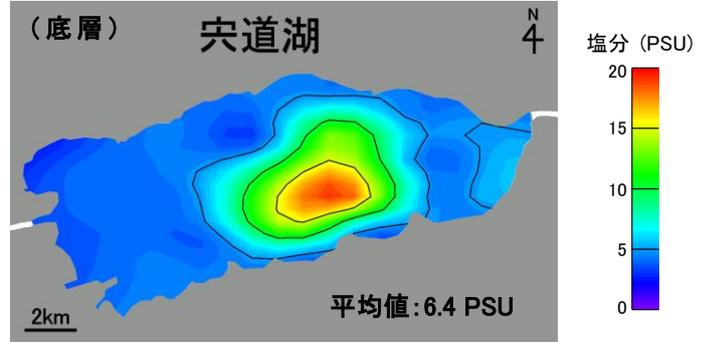
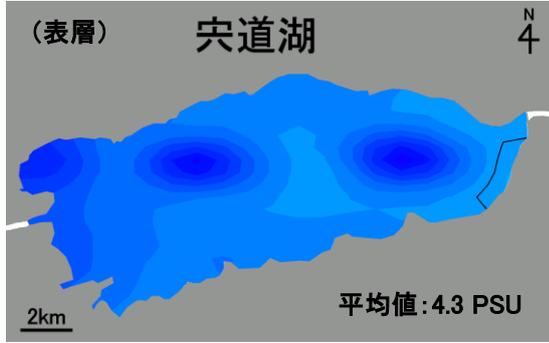
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2024年3月5日	雨	東 4 m/秒 → 東 6 m/秒	7.6℃

● 調査地点 — 鉛直ライン



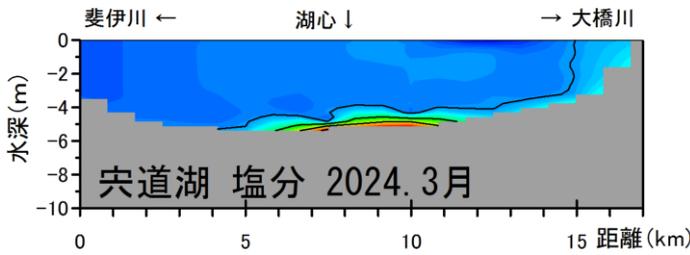
調査定点図

## ● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



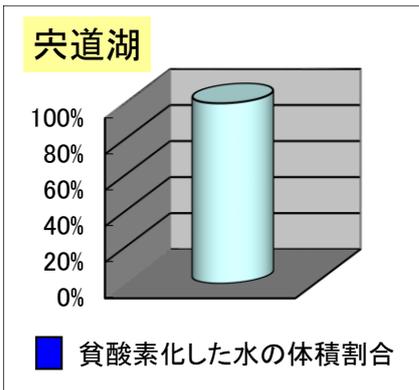
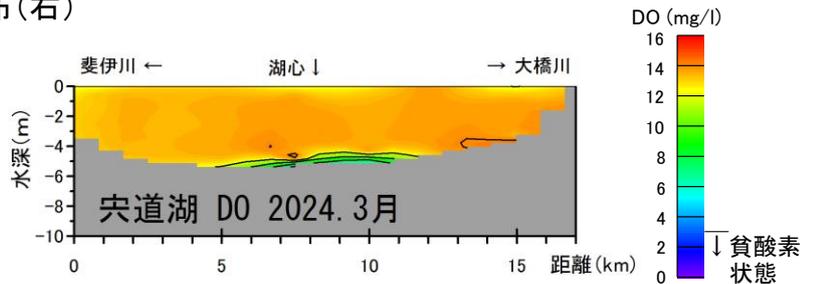
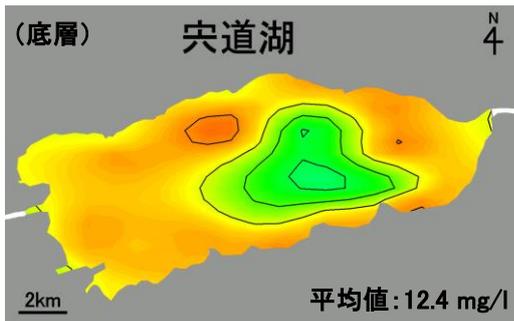
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

## ● 塩分 鉛直分布



表層塩分の値は、北西部や湖心西側、玉湯沖でやや低い値となりました。底層では、湖心南東付近を中心に高塩分が確認されました。1月に広範囲に形成されていた塩分躍層はほぼ消失し、高塩分水塊はかなり縮小していました。平年値と比較すると、表層・底層ともに平年並みとなりました。(『R5年度水質状況』を参照)。

## ● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度は、湖心東部の底層付近で低い値となりましたが、貧酸素化は確認されませんでした。また、湖心東部を除くほぼ全域で表層から底層まで高い値となりました。  
3mg/l未満の貧酸素水の体積割合は0%で、貧酸素水体積割合は、平年を下回りました。(『R5年度水質状況』を参照)。

● R5 年度水質状況

